

科目名	ENG250: 留学準備 (イギリス)					担当教員	山本 浩	
開講期	春	開講時限	月 5 限	研究室	4212	オフィスアワー	P.16 を参照のこと	
分類	選択	単位	1	標準受講年次	1・2 年	連絡先	yamamo-h@sophia.ac.jp	
DP 及び学修成果	DP 分類	DP (卒業認定・学位授与の方針) 概要					学修成果獲得の観点	
	4	専門的知識を身につけ、自律した学修者として研究する力を修得できます。					4-①	
キーワード	留学に役立つ英国の日常生活、文化、習慣などの知識							
授業の概要	この授業では、本学が認定するイギリスのグロスターシャー大学での約 4 週間の海外短期語学講座プログラムに参加する学生が、同プログラムに関する予備知識や、渡航、現地生活、安全管理についての留意事項を学び、各自が目的意識をもち、規律正しい、安心できる留学生活を送れるようにすることを目指す。							
達成目標	学生は留学先で想定される異文化体験の準備を行い、自分自身の学びと成長の軌跡を省察し、目的意識と自信をもって留学に向かうことができるようになる。自国の文化と留学先の異文化を客観的に対比し、理解できるようになる。さらに、留学に必要な英語表現を学ぶことにより、留学先での英語運用と、より発展的な英語学習に備える。安全に留学が完遂できるよう、海外生活に関する知識、心得、危機管理の方策を学ぶ。							
到達目標	① イギリスと日本についての基本的知識を深め、それについて自らの考えを英語で発信できる。 ② トレーニングをとおして留学のさまざまな場面に必要な実践的英語表現を習得する。 ③ 海外生活での基本的マナーと危険回避について理解する。							
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期末テスト (筆記) 50% ・ 期末テスト (英語会話) 20% ・ パワーポイントを使用した英語での発表 (日本紹介) 30% 							
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期末テスト (筆記) : 授業で取り上げた事柄をよく理解しているか。 ・ 期末テスト (英語会話) : さまざまな状況で適切に回答できるか。 ・ 発表 : 十分に準備したか。まとまりのある内容であるか。効果的な、わかりやすいパワーポイント資料を作成したか。わかりやすい英語で発表したか。 							
準備学修の時間	本科目の一回 (90 分) の授業のための授業外学修 (予習・復習) 時間は、平均 45 分が求められる。							

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修 (予習・復習)
1	「UK と 4 つの nations」 英語学習 Units 1 - 4	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料と教科書 を予習しておく
2	「地理・風土・自然」 英語学習 Units 5 - 10	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料と教科書 を予習しておく
3	手続きガイダンス (JTB 30 分) 「イギリスの英語」	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料を予習し ておく
4	「政治・経済」 英語学習 Units 16 - 20	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料と教科書 を予習しておく
5	「交通機関」 Units 21 - 25	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料と教科書 を予習しておく
6	「住宅・福祉・医療」 英語学習 Units 37 - 44	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料と教科書 を予習しておく
7	「食べ物・飲み物」 英語学習 Units 54 - 57	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料と教科書 を予習しておく
8	「グロスターシャーとチェルトナム」 英語学習 64 - 66	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料と教科書 を予習しておく
9	「オックスフォードとバース」 英語学習 86 - 89	講義、質疑応答、英語 会話練習	パワーポイント資料と教科書 を予習しておく

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修（予習・復習）
10	英語会話テスト	一人ずつの、平易な英語会話テスト	教室で勉強した英語会話を復習しておく
11	危機管理ガイダンス（JTB 90分） 受講者による発表	発表、質疑応答	グループ発表のパワーポイントと英語説明を準備する
12	受講者による発表	発表、質疑応答	グループ発表のパワーポイントと英語説明を準備する
13	受講者による発表	発表、質疑応答	グループ発表のパワーポイントと英語説明を準備する
14	期末テスト（筆記） テストのふりかえり	筆記試験 試験の解答の確認	1回目～9回目の授業で勉強した内容を復習しておく
15	出発前ガイダンス（JTB 60分） まとめ	講義、質疑応答	3回目と11回目の授業でのJTBの説明を再確認しておく

テキスト	桑原功次『ホームステイの直前英会話』（ナツメ社） 講義で使用するパワーポイント資料（各自が Loyola の授業掲示板、もしくは Moodle からダウンロードしてプリントする）
参考書	
履修条件、 前提科目	今年度イギリスのグロスターシャー大学で行われる海外短期英語研修プログラムに参加することが履修の条件である。
その他 特記事項	講義の際に使用するパワーポイントの資料のファイルは、事前に LOYOLA と MOODLE にアップロードしておくので、授業の前にダウンロードしてプリントし、予習しておくこと。プリントしたパワーポイントの資料は、必ず授業に持参する。